

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	まほろば事業		コード	担当課	環境課 保全係
事業実施期間	平成17年8月1日～平成20年3月31日		01-02-01-05	担当者	大西健夫
総合計画 事業(政策)体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり	電話	84-2596	
	中項目	自然と共生するまちづくり			
	小項目	環境保全			
	施策	地球温暖化対策の推進			

事業について	
目的	環境省の「環境と経済の好循環のまちモデル事業」の推進 地球温暖化の原因となっている温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を削減しながら地域経済の発展につながる活動を行なえるように支援する。
対象 (誰のために)	備前市内の事業所及び成人居住者
内容	モデル事業の受け皿となる「備前みどりのまほろば協議会」の事務局運営事業の普及啓発及び設備導入

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
環境省との交渉	2回		
施設の事前調査	9箇所		
ホームページ作成	1サイト		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	163	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	14,986	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	15,149	市債	15,149	合計	0	市債	0	合計	0	市債	0

必要人員	2.40人
結果指標名	設備導入箇所
結果指標量	0
単位	箇所
対前年比	—
事業費	0円
単位当たりコスト①	#DIV/0!円

結果指標名	事業による設備投資額
結果指標量	0
単位	円
対前年比	—
事業費	円
単位当たりコスト②	円

事業の成果			
成果指標名	年間CO2削減量	式又は説明	まほろば事業で導入された設備によるCO2削減効果を電気や灯油等の使用料から算定
成果指標量	17年度 0		
到達目標値	2000トン	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等：二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金交付要綱	課題認識
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	事業内容の周知、広報を実績等を基に充実させる必要がある
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	着手時期の人員体制を見直し、他部署や協力団体の支援拡大を図る。
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	事業実施による環境効果及び、経済効果のPRを図る必要がある。
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	
コメント	3年限定の事業であるが、初年度はパートナー会社設立等の準備に費やされた。2年目に実質事業着手を行なう予定であり、その成果をいかに住民にPRできるかが目標達成の要点になると考えられる。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	10箇所	結果指標量②	200,000,000円
目標値	500トン		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	職員配置の見直し	H18	事業にかかるコスト削減